

アル・アクサ洪水第730日目：ハマス、トランプ大統領のガザ提案に回答 | ガザ支援で200万人のイタリア人が抗議活動

Palestine Chronicle、2025年10月4日



ハマスはトランプ大統領の提案に対する回答を提出した。(Design: Palestine Chronicle)

主要事項

*イスラエル当局は、木曜日、公海上で拿捕したグローバル・スムード船団の活動家に対する国外追放審理を、「弁護士への事前通知もしないで始めた。

*トランプ大統領はワン・アメリカ・ニュースに対し、中東問題は「3000年も経てば容易に解決できる」と述べた。彼は、「我々はガザ以上のものを手に入れる。ガザに加えて全体的な和平を手に入れる」と言った。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者67,074人、負傷者169,430人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

10月5日 1:28am

*パレスチナ・クロニクル：昨日、パレスチナ・クロニクルのロマーナ・ルベオ編集長は、ローマで100万人以上の聴衆に対して、ガザのジャーナリストたちとパレスチナ人の粘り強い抵抗を称える力強い演説を行った。

10月5日 12:26am

*トルコ外相：外相は、ネタニヤフ首相はいつなんどき戦争終結計画から逸脱するかもしれないと警告し、一応交渉が進展しているとしても、イスラエル政府の行動は予測不可能であると言った。

*ポリティコ：ホワイトハウスの高官の発言では、トランプ大統領の計画へのアクセスは、情報漏洩防止のために、厳しく制限されており、計画の明らかにされていない他の部分は適切な時期に発表するとされている。高官はさらに、外交担当の国務省のほとんどの職員はガザ戦争終結計画に関して説明を受けていないと言った。

10月4日 11:40 pm

*パレスチナ・クロニクル：ネタニヤフは、イスラエルのガザ攻撃が続いているのに、ハマスがトランプの停戦案と捕虜交換枠組みに受け入れ対応したので、ベン・グヴィルとスモトリッチと緊急会議を開いた。

10月4日 8:16

*ハアレツ：軍筋によれば、ハマスとの停戦及び捕虜交換の交渉の進展の影響で、軍は予備役兵数万人の動員解除の用意をしている。

*チャンネル12：ネタニヤフ首相はイタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣とベザレル・スモトリッチ財務大臣を緊急会議に召集した。

*ウォールストリート・ジャーナル：米国とアラブ諸国の関係筋の話では、トランプ大統領は、イスラエルとハマスの間の停戦と捕虜交換合意を促進するために、今週、スティーヴン・ウィトコフ特使とジャレッド・クシュナー大統領補佐官を中東へ派遣する。

10月4日 8:14 pm

*アル・カッサム旅団：我々は、ガザ市南部のテル・アル・ハワ地区で、イスラエル軍のブルドーザーを「ヤシン105」砲弾で攻撃し、侵入してくる軍を迫撃砲で対応した。

*チャンネル12：エルサレム付近の検問所の近くで車突入攻撃とみられる事件が起き、イスラエル人女性が負傷した。

*アル・クッズ旅団：我々は、ガザ市のアッシュジャイヤ地区の東にあるアル・ムンタル丘に駐留していたイスラエル軍と車両を、迫撃砲で攻撃した。

*チャンネル12：トランプ大統領のガザ停戦と捕虜交換計画を促進する一環として、スティーヴン・ウィトコフ特使が、イスラエルとハマスの間の間接的交渉の新ラウンドに参加するために、エジプトへ向かう。

10月4日 3:18 pm

*イスラエル国家安全保障研究所：イスラエル国家安全保障研究所の世論調査によると、イスラエル人の64%がガザ戦争終結の時がきたと思っており、72%が政府の戦争のやり方に不満を抱いていることが判明した。

*カン：政府筋によれば、イスラエルは全人質返還交渉の第一段階に入った。ガザでは停戦していないが、軍行動はやや弱まった模様。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍はガザで前進も後退もしないで、陣営を現状維持している。最近の攻撃は、軍への脅威を排除するための攻撃、あるいは住民が北部へ帰るのを阻止するための攻撃に限定されている。

*パレスチナ・メディア：病院筋によると、今日夜明けよりイスラエルの攻撃による死亡者は16人で、そのうち15人はガザ市の死亡者。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル軍機がガザ市西部のアッシーファ病院付近に、住民に南へ避難移住せよと呼びかけるビラを撒いたと報じた。また、軍がガザ市のアッザイトゥーン地区、アッサブラ地区、アッシュジャイヤ地区をまたもや砲撃したと報じた。

10月4日 1:34 pm

*ガザ保健省：この24時間の間に、支援物資を待っているときにイスラエル軍に銃撃され、9人が死亡し、40人が負傷した。また、飢餓による栄養失調で子ども2人が死亡した。2023年10月7日以降の犠牲者数は、死者67,074人、負傷者169,430人となった。

*ガザ保健省：この24時間の間に飢餓による栄養失調で子ども2人が死亡した。これで飢餓による死者数は、子ども154人を含む459人となった。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ガザ市北東部のアンナファク地区とアル・マハッタ地区をイスラエル軍が空爆したと報じた。

10月4日 12:01 pm

*アル・ジャジーラ：オランダの首相は、ハマスが人質全員を解放し、トランプ和平計画に基づく交渉を始めるとの楽観的意見を表明した。

*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、今朝からずっとガザ市各地へのイスラエル軍の空爆と砲撃が続いていると報じた。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ抵抗勢力各派は、ハマスの米国提案への対応は責任ある民族的対応で、幅広い党派やグループとの協議に基づくものと述べた。

*イスラエル軍報道官：報道官は、今日、ガザ市を「危険な戦闘地帯」と述べて、住民に戻るなど警告した。

10月4日 10:53am

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ・クロニクルのポッドキャスト [FloodGate](#) で、ラムジー・バルードとロバート・インラケシュが、トランプの提案、ネタニヤフの政治的思惑、パレスチナ抵抗勢力が直面している重圧について語っている。

10月4日 10:43am

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル占領軍は新たにガザ回廊への空爆と砲撃を拡大し、ハマスがトランプ停戦提案を受け入れて爆撃に即時中止を求めたにもかかわらず、民間人（子どもも含めて）の殺傷を続けている。

*イスラエル・メディア：人質家族会はイスラエル国民に、今タテルアビブに結集してデモを行おうと呼びかけている。

*イスラム聖戦：パレスチナ・イスラム聖戦運動は、トランプの戦争終結計画提案へのハマスの対応を承認し、それはパレスチナ抵抗勢力の姿勢を反映していると言った。聖戦運動は声明の中で、「ハマスの対応はパレスチナ抵抗勢力すべての姿勢の表現であり、我々聖戦運動もハマスの対応に至った協議に責任をもって加わった」と述べている。

10月4日 10:25am

*パレスチナ・クロニクル：世界を驚かせた一連の出来事の一つとして、ハマスは米・イスラエルの新停戦提案に肯定的対応をし、トランプは計画を実施する意向を公的に表明し、同盟国イスラエルにガザへの攻撃停止を求めた。これに関し、[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

*パレスチナ・メディア：救急隊によれば、イスラエル軍のガザ市西のアンナスル地区へ無人機攻撃のために、数人のパレスチナ人が負傷した。

10月4日 10:09am

*パレスチナ・クロニクル：CBS の報道によれば、イスラエル海軍が国際水域でグローバル・スムード船団を拿捕し、400人以上の活動家を拘束し、世界的抗議を引き起こしたにも関わらず、ネタニヤフ首相はチュニジア沖でガザに向かうとされる援助船へのドローン攻撃を承認した。

10月4日 9:53am

*パレスチナ・メディア：アル・シーファ病院の関係者によると、昨夜ガザ市西部の住宅を標的としたイスラエル軍の空爆により、パレスチナ人5名の遺体が回収された。

*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への攻撃で、7人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：アル・アハリ病院の報告によれば、イスラエル軍のガザ市北東部のアットゥファーフ地区への空爆で、パレスチナ人4人が死亡、他に数人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、イスラエルの無人機がハーン・ユニスのマワシ地区の避難民テントへの空爆で、子ども2人が死亡し、他に数人が負傷した。

10月4日 8:13am

*ガザ市への空と陸からの攻撃

・市民防衛団：市民防衛団の報道官マハムード・バッサル少佐は、「今ガザ市は狂気の、無慈悲な、イスラエル軍砲撃に晒されている」と言った。

・戦術と標的：イスラエル軍は連続的空爆、ファイアベルト化、連続的砲撃をガザ市に行い、同時に住宅解体と爆弾ロボット車両による建物破壊を続け、それらによって住民の大量避難移住を引き起こしている。

- ・地上侵攻；イスラエル軍車両は、ガザ市北西部、具体的にはアッシーファ通りとアンナスル通りへ入り、爆弾ロボット車両3台を爆発させ、砲撃を続けながら北方へ後退した。
- ・死傷者；ガザ回廊の病院は死傷者の増大を報告した。
- ・ガザ市の死傷者；アン・ナスル地区、アッザイトゥーン地区、シェイフ・ラドワン地区、アッサブラ地区、タル・アル・ハワ地区への攻撃で、ガザ市だけで38人が死亡した。
- ・ガザ回廊中部；アル・アクサ殉教者病院の報告によれば、ガザ回廊中部にあった住宅へのドローン攻撃で、パレスチナ人6人が死亡し、20人が負傷した。
- ・救助介入要求；ガザ市は、国際社会に対し、市内に封じ込められた約500,000人の住民を救う緊急介入を求めた。
- ・危機的状況；ガザ市は、住民 — 主に子ども、女性、高齢者 — が、食料と水、基本的医療サービスがなく、連続する激しい爆撃と破壊の中で暮らしていると述べた。

10月4日 5:27am

＊ニュースのまとめ

- ・ガザ市攻撃一時中断；アクシオスはイスラエル高官の話として、トランプ計画の実施の用意をせよとの指示を受け、イスラエル軍はガザ市攻撃を一時停止するであろうと報じた。
- ・防御作戦；カンは、政治指導部が軍にガザにおける活動を防御に限定するようにと指示したと報じた。
- ・軍参謀総長、トランプ計画実施への態勢を命令；軍は、エヤル・ザミール参謀総長が政治指導部からの指示で軍命令を出し、トランプ計画の第一段階実施のための準備態勢を整えると発表した。態勢を整えるうえで焦点となるのは、軍部隊の安全確保と、南方方面軍の能力増援である。
- ・第一段階準備；イスラエル首相府は、ハマスの回答を受け、被拘束者の解放計画の第一段階実施に向けて準備を進めているという声明を出した。
- ・トランプ大統領の楽観；トランプ大統領は「素晴らしい日」と呼んで、人質の即時帰還への期待を表明した。彼は、カタル、トルコ、サウジアラビア、エジプト、ヨルダンなど主要仲介国の和平への支持に感謝を表明した。
- ・米国、ハマスの対応を好評価；米政府高官はCBSに対し、ハマスの答えを「良い」と見ているが、武装解除などの詳細な点にはさらなる折衝が必要になるだろうと言った。
- ・トルコ；エルドアン大統領はハマスの対応を恒久的平和に向けた「建設的な重要な一歩」と呼んで、イスラエルにすべての攻撃を即時停止することを求めた。
- ・アイルランド、英国、オーストラリア；これらの国の首相は、ハマスのトランプ計画の受け入れを重要な前進と歓迎し、関係諸国に合意を遅滞なく実施するように求めた。
- ・人質家族；イスラエル人質・行方不明者家族フォーラムは、トランプ大統領の尽力を支持、彼の戦争終結呼びかけが人質の命を守るうえで必要だと述べた。フォーラムはネタニヤフ首相に「効果的で迅速な交渉を開始するように交渉団に指示する」ことを求めた。
- ・イスラエル政府の軍事行動縮小指示が出る前の攻撃；市民防衛団；市民防衛団の報道官マハムード・バッサル少佐は、「今ガザ市は狂気の、無慈悲な、イスラエル軍砲撃に晒されている」と言った。
- ・マンチェスター・シティーのスペイン人監督ジョゼップ・グアルディオラ；監督はスペイン・バルセロナの住民に、ガザ・ジェノサイドに抗議する今日（土曜日）のデモに参加するように呼び掛けた。

10月4日 1:49am

- ＊アル・アクサTV；イスラエル軍はガザ市のアンナファク通りを空爆し、東部のアットゥファーフ地区を砲撃した。また、ガザ回廊中央部のヌセイラト難民キャンプとマガジ難民キャンプ北部を砲撃した。
- ＊パレスチナ・メディア；ガザ市南西部にある UNRWA 本部周辺をイスラエル軍が砲撃した。
- ＊イスラエル・メディア；野党指導者ヤイル・ラピッドは、人質解放と戦争終結の前例のない機会だというトランプ大統領の発言は正しいと言った。
- ＊アクシオス；イスラエル高官の話では、ネタニヤフ首相は、ハマスが米国の計画を受け入れるという声明に対するトランプ大統領の反応に驚いたという。

*カタール外務省：カタールは、ハマスがトランプ大統領のガザ戦争終結提案を受け入れると発表したことを歓迎する。提案の中にある捕虜交換合意に基づいて、ハマスが人質全員を解放する用意があると言ったことを歓迎する。

*エジプト外務省：我々はトランプ大統領の計画を受け入れるというハマスの声明を歓迎する。ハマス声明は、パレスチナ人の生命へのハマスの（およびすべてのパレスチナ抵抗勢力派の）懸念を反映したものである。

*国連：グテーレス国連事務総長は、トランプ米大統領の計画へのハマスの対応に満足していると述べ、関係当事者にすぐ戦争終結の機会を実現するように促した。

*アル・アクサ TV：イスラエル軍がガザ市を激しく空爆し、いくつかの地域へ爆弾を仕掛けた車両を侵入させて爆破した。また、イスラエルの無人機が東部のアッダラジ地区トオマール・アル・ムクタル通りを爆撃した。

10月4日 12:34am

*ニュースのまとめ

- ・トランプ声明：イスラエルは人質を安全かつ迅速に解放するために、ガザ爆撃を即時停止しなければならない。
- ・ハマス声明：トランプ大統領は、ハマスの声明に基づいて、我々は恒久的な平和への準備ができていていると考えている。
- ・交渉進行：我々は、解決すべき問題点に関して、すでに協議に入っている。
- ・地域平和：トランプ大統領は、ガザだけではなく、長く待望されてきた中東和平に関わる問題だと付言した。

10月3日 11:58pm

*Truth Social：トランプ大統領は、自身の Truth Social アカウントに、ハマスが自分の計画を受け入れたことを確認する声明を載せた。

*ホワイトハウス報道官：報道官はトランプ大統領がハマスの計画受け入れに反応すると発表した。

*ハマス幹部ムーサ・アブ・マルズーク（アル・ジャジーラ取材で）：我々は平和と未来に関する解決策を含んだエジプトが提案した地域的・国際的な枠組みを受け入れた。我々は未来のパレスチナ国家に武器を引き渡し、ガザを統治する機関が武器を管理することになる。トランプ大統領の計画は、その主要骨子は原則として受け入れるが、実施するにはさらに交渉が必要である。我々は戦争終結、捕虜交換、援助物資の搬入の促進に向けたアラブ諸国、イスラム諸国、国際社会の努力と、トランプ大統領が担った役割を高く評価する。米国はパレスチナ人の未来に向けて前向きなアプローチをするべきである。この計画は交渉なしには実施できない。トランプ計画ではハマスに関する問題を積極的に扱っている。ハマスは民族解放であり、計画にあるテロリズムは当てはまらない。平和維持軍に関する事項は理解と明確化が必要だ。最優先されるべきは戦争とジェノサイド防止であり、我々はこの観点から計画を検討した。72時間以内に人質と遺体を引き渡すというのは理論では成立しても、現状を鑑みると非現実的である。我々解放運動と武器に関する事項はすべて交渉で議論したい。我々はガザの統治を、パレスチナ自治政府を参考にして、独立した立場の機関に委ねるという民族的合意に達している。パレスチナ人民の未来形成には、ハマスだけでは決定できない、全民族的、国家的問題になるからだ。

10月3日 11:29pm

*パレスチナ・クロニクル：ハマスはトランプのガザ停戦計画への対応を提起し、人質釈放とガザ統治権の移行への準備があると表明した。

10月3日 10:51pm

パレスチナ・クロニクル：CGIL（イタリア労働総同盟）によれば、前例のない動員により、ガザ虐殺に抗議するゼネストに呼応し、イタリア全土で200万人以上が街頭へ繰り出した。

10月3日 10:27pm

*アル・ジャジーラ：情報筋によると、ハマスはトランプ計画に対する回答を調停者に提出した。

*アル・ジャジーラ：ガザの公立病院の理事はアル・ジャジーラに対し、「医療物資の不足のために深刻な状況にある。現在困難な状況の中で運営されているのは、4つの小規模病院だけである。WHO との連絡も困難で、連絡できていない」と語った。

*パレスチナ・メディア：病院筋によると、今夜明けから、イスラエル軍の攻撃で63人が死亡し、そのうち38人がガザ市の死亡